



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月26日

上場会社名 株式会社 小糸製作所  
 コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 充明

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 小長谷 秀治

TEL 03-3443-7111

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日 2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	864,719	13.7	46,847	△12.3	48,532	△19.9	29,660	△22.6
2022年3月期	760,719	7.7	53,434	△5.8	60,613	△0.8	38,340	1.9

(注) 包括利益 2023年3月期 53,155百万円 (△21.3%) 2022年3月期 67,558百万円 (△1.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	92.26	92.24	4.9	5.5	5.4
2022年3月期	119.26	119.23	6.8	7.4	7.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 △684百万円 2022年3月期 △656百万円

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	905,909	670,506	69.4	1,955.44
2022年3月期	855,237	627,315	69.1	1,838.24

(参考) 自己資本 2023年3月期 628,659百万円 2022年3月期 590,958百万円

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	59,762	△71,539	△13,281	145,798
2022年3月期	65,707	△52,151	△8,491	169,581

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	24.00	—	30.00	54.00	8,679	22.6	1.5
2023年3月期	—	24.00	—	16.00	—	9,001	30.3	1.5
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2024年3月期の配当予想に関しましては、現時点では未定とさせていただきます。

(注2) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期第2四半期以前の配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	444,000	6.8	26,500	33.9	28,000	25.0	16,500	134.8	51.32
通期	927,000	7.2	64,500	37.7	67,500	39.1	42,000	41.6	130.64

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	321,578,872 株	2022年3月期	321,578,872 株
② 期末自己株式数	2023年3月期	86,519 株	2022年3月期	97,810 株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	321,489,067 株	2022年3月期	321,478,358 株

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	297,838	1.1	12,358	△30.4	33,180	△13.6	25,661	10.4
2022年3月期	294,463	△5.7	17,760	△16.0	38,416	0.6	23,253	△38.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	79.82	79.80
2022年3月期	72.33	72.31

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	498,605	397,982	79.8	1,237.39
2022年3月期	475,170	379,654	79.9	1,180.33

(参考) 自己資本 2023年3月期 397,811百万円 2022年3月期 379,455百万円

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,000	18.5	8,500	36.8	20,000	△7.3	15,000	38.2	46.66
通期	340,000	14.2	20,500	65.9	37,500	13.0	27,000	5.2	83.98

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2024年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル=130.0円、1元=19.0円として算出しています。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2023年5月12日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、同日までに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 今後の見通し .....	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. 個別財務諸表 .....	17
(1) 貸借対照表 .....	17
(2) 損益計算書 .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期における我が国及び海外の経済情勢は、長引くコロナ禍からの正常化に向けた動きが見られる一方、中国での感染再拡大や、物価急騰、地政学的リスク等もあり、先行き不透明な状況で推移、緩やかな回復に留まりました。

世界の自動車生産台数は、日本・中国では感染の再拡大や半導体不足の継続により回復が遅れたものの、北米・アジアを中心に各地域で回復が見られたことから、前期に比べ増加しました。

このような状況のもと、当社の連結売上高は、日本は若干の増収に留まり、中国は日本車の減産により減収となりましたが、北米・アジアを中心に各地域とも自動車生産台数の回復に加え、新規受注やLED化の進展、為替換算の影響等により大幅増収となったことにより、過去最高の8,647億円（前期比13.7%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

#### 〔日本〕

自動車生産台数は前期に対し増加しましたが、高級車を中心に半導体不足の影響を受けたことから、売上高は前期比2.8%増に留まり、3,210億円となりました。

#### 〔北米〕

自動車生産台数の回復や新規受注、LED化の進展等に加え、為替換算の影響により、売上高は前期比34.9%増の2,503億円となりました。

#### 〔中国〕

自動車生産台数は、感染の再拡大や半導体不足の影響を大きく受けた日本車の生産が減少したことから、売上高は前期比15.4%減の930億円となりました。

#### 〔アジア〕

自動車生産台数の増加や新規受注、LED化の進展に加え、為替換算の影響により、売上高は前期比31.9%増の1,456億円となりました。

#### 〔欧州〕

自動車生産台数の回復や為替換算の影響等により、売上高は前期比24.5%増の415億円となりました。

#### 〔その他〕

自動車生産台数の回復に加え、新規受注や為替換算の影響等により、売上高は前期比43.1%増の130億円となりました。

利益につきましては、世界的な原材料費・物流費・光熱費など諸費用の高騰、北米・欧州を中心とした雇用情勢ひっ迫による人件費の増加、日本・中国での急激な生産変動による固定費負担の増加等、経営環境が悪化する中、各地域で改善合理化を推進したものの、営業利益は前期比12.3%減の468億円、経常利益は同19.9%減の485億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同22.6%減の296億円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### － 1. 資産、負債、純資産の状況

当期末の資産の残高は、売掛金や投資有価証券の増加等により、前期末に比べ506億円増加の9,059億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金が増加したこと等から、前期末に比べ74億円増加の2,354億円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が増加したこと、円安により為替換算調整勘定が増加したこと等から、前期末に比べ431億円増加の6,705億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益490億円、減価償却費413億円を主体に711億円となり、法人税等を支払った結果、597億円（前年同期は657億円）の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入1,527億円に対し、定期預金の預入による支出1,645億円、設備投資398億円等を実施した結果、715億円の支出（前年同期は521億円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金等の支払い98億円等を実施した結果、132億円の支出（前年同期は84億円の支出）となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ237億円減少の1,457億円となりました。

(3) 今後の見通し

2024年3月期の世界自動車生産台数は、未だ先行き不透明な状況ではありますが、半導体不足の影響は徐々に解消されるものと予測しており、前期に対し全地域において増産を予想しております。

連結売上高につきましては、自動車生産台数の回復に加え、日本・北米を中心とした新規受注等により前期に対し全地域で増収、2期連続の過去最高を予想しております。

利益につきましては、新規受注対応投資や将来に向けた研究開発投資、カーボンニュートラルに向けた投資等の増加はあるものの、生産性向上に加え、継続した改善合理化活動により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において前期に対し増益を予想しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、当期業績及び経営環境等を総合的に勘案した安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。

これを踏まえ検討いたしました結果、当期の期末配当金につきましては、1株につき16円とさせていただきますことといたしました。

当社は、2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株を2株の割合で分割しております。2022年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定して算出すると、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前期に比べ1円増配の1株につき28円となります。

なお、2024年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、収益向上に努めてまいります。

2023年1月26日付の「2023年3月期 第3四半期決算短信」にて公表いたしました2023年3月期通期の業績予想（連結・個別）と実績値との差異は、以下のとおりです。

（百万円未満切捨て）

2023年3月期 通期 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	864,000	47,000	48,500	32,000	99 54
今回実績（B）	864,719	46,847	48,532	29,660	92 26
増減額（B－A）	719	△153	32	△2,340	—
増減率（%）	0.1	△0.3	0.1	△7.3	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	760,719	53,434	60,613	38,340	119 26

（参考）2023年3月期 通期 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	299,000	13,500	32,500	27,000	83 98
今回実績（B）	297,838	12,358	33,180	25,661	79 82
増減額（B－A）	△1,161	△1,141	680	△1,338	—
増減率（%）	△0.4	△8.5	2.1	△5.0	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	294,463	17,760	38,416	23,253	72 33

（注）当社は、2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
上記1株当たり当期純利益は、当該株式分割が2022年3月期の期首に行われたと仮定して算出しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

経年での比較可能性確保等のため、会計基準については日本基準を適用しております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	323,943	315,039
受取手形	3,797	5,060
電子記録債権	9,888	9,391
売掛金	113,437	131,104
契約資産	918	3,136
棚卸資産	90,760	95,669
その他	36,723	34,912
貸倒引当金	△382	△271
流動資産合計	579,086	594,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,831	56,363
機械装置及び運搬具（純額）	75,334	78,745
工具、器具及び備品（純額）	17,453	18,462
土地	16,181	18,572
建設仮勘定	17,054	16,804
その他	752	5,372
有形固定資産合計	182,608	194,320
無形固定資産	3,103	2,692
投資その他の資産		
投資有価証券	73,856	95,510
破産更生債権等	16	270
繰延税金資産	10,863	13,288
退職給付に係る資産	2,804	2,849
その他	3,034	3,325
貸倒引当金	△136	△390
投資その他の資産合計	90,438	114,853
固定資産合計	276,150	311,866
資産合計	855,237	905,909



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	102,641	107,216
電子記録債務	5,050	3,712
短期借入金	24,531	22,647
未払費用	23,781	24,693
未払法人税等	7,319	7,225
契約負債	1,872	2,017
賞与引当金	5,527	6,386
製品保証引当金	3,108	3,560
その他	7,573	9,457
流動負債合計	181,404	186,918
固定負債		
長期借入金	490	—
繰延税金負債	15,473	17,567
役員退職慰労引当金	298	321
製品保証引当金	5,151	4,105
環境対策引当金	10	—
退職給付に係る負債	23,097	20,987
その他	1,995	5,500
固定負債合計	46,517	48,483
負債合計	227,922	235,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,399	13,420
利益剰余金	509,958	530,939
自己株式	△49	△45
株主資本合計	537,578	558,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,560	24,942
為替換算調整勘定	27,924	43,019
退職給付に係る調整累計額	1,895	2,111
その他の包括利益累計額合計	53,379	70,073
新株予約権	199	171
非支配株主持分	36,157	41,675
純資産合計	627,315	670,506
負債純資産合計	855,237	905,909

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	760,719	864,719
売上原価	664,669	768,889
売上総利益	96,050	95,829
販売費及び一般管理費		
販売費	14,937	15,709
一般管理費	27,678	33,273
販売費及び一般管理費合計	42,615	48,982
営業利益	53,434	46,847
営業外収益		
受取利息	1,329	1,842
受取配当金	1,271	1,416
為替差益	1,793	—
投資事業組合運用益	1,092	—
ロイヤルティー収入等	553	560
その他	3,116	2,540
営業外収益合計	9,157	6,360
営業外費用		
支払利息	781	921
持分法による投資損失	656	684
為替差損	—	2,009
その他	539	1,060
営業外費用合計	1,978	4,675
経常利益	60,613	48,532
特別利益		
固定資産売却益	49	12,000
投資有価証券売却益	1,067	—
その他	—	487
特別利益合計	1,117	12,488
特別損失		
固定資産除売却損	479	855
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	10	10,109
独禁法関連損失	68	—
減損損失	—	609
災害損失	—	371
特別損失合計	558	11,945
税金等調整前当期純利益	61,172	49,074
法人税、住民税及び事業税	16,511	13,947
法人税等調整額	2,676	876
法人税等合計	19,188	14,824
当期純利益	41,984	34,250
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	38,340	29,660
非支配株主に帰属する当期純利益	3,644	4,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△154	1,403
為替換算調整勘定	25,623	17,243
退職給付に係る調整額	84	216
持分法適用会社に対する持分相当額	20	42
その他の包括利益合計	25,574	18,905
包括利益	67,558	53,155
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	61,955	46,355
非支配株主に係る包括利益	5,603	6,800

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,270	13,380	480,214	△52	507,813
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	83	—	83
会計方針の変更を反映した当期首残高	14,270	13,380	480,297	△52	507,897
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△8,679	—	△8,679
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	38,340	—	38,340
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
自己株式の処分	—	18	—	4	23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	18	29,660	3	29,681
当期末残高	14,270	13,399	509,958	△49	537,578

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	23,690	4,291	1,810	29,792	222	31,610	569,438
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—	—	83
会計方針の変更を反映した当期首残高	23,690	4,291	1,810	29,792	222	31,610	569,522
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△8,679
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	—	38,340
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△129	23,632	84	23,587	△23	4,546	28,110
当期変動額合計	△129	23,632	84	23,587	△23	4,546	57,792
当期末残高	23,560	27,924	1,895	53,379	199	36,157	627,315

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,270	13,399	509,958	△49	537,578
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△8,680	—	△8,680
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	29,660	—	29,660
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
自己株式の処分	—	21	—	6	27
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	21	20,980	4	21,006
当期末残高	14,270	13,420	530,939	△45	558,585

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	23,560	27,924	1,895	53,379	199	36,157	627,315
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△8,680
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	—	—	29,660
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	27
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,382	15,095	216	16,694	△27	5,517	22,184
当期変動額合計	1,382	15,095	216	16,694	△27	5,517	43,191
当期末残高	24,942	43,019	2,111	70,073	171	41,675	670,506

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	61,172	49,074
減価償却費	35,811	41,324
減損損失	—	609
持分法による投資損益(△は益)	656	684
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	134
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△1,679	△1,780
賞与引当金の増減額(△は減少)	70	871
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△5	△611
受取利息及び受取配当金	△2,601	△3,259
受取保険金	—	△487
支払利息	781	921
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△1,067	—
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	10	10,196
有形固定資産除売却損益(△は益)	429	△11,144
災害損失	—	371
独禁法関連損失	68	—
売上債権の増減額(△は増加)	7,213	△17,107
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,191	△2,949
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,531	4,360
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,892	1,495
未払費用の増減額(△は減少)	△1,246	△530
その他	△7,703	△983
小計	77,286	71,188
利息及び配当金の受取額	2,596	3,234
利息の支払額	△781	△921
独禁法関連損失の支払額	—	△68
保険金等の受取額	—	487
法人税等の支払額	△13,392	△14,158
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,707	59,762
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△141,365	△164,584
定期預金の払戻による収入	133,651	152,781
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△16,221	△31,525
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	1,606	—
有形固定資産の取得による支出	△28,932	△39,834
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	445	12,230
貸付けによる支出	△6	△5,801
貸付金の回収による収入	5	5,805
その他	△1,336	△610
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,151	△71,539

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,241	△2,032
長期借入れによる収入	336	—
長期借入金の返済による支出	△383	△628
自己株式の取得による支出	△1	△1
ストックオプションの行使による収入	0	0
親会社による配当金の支払額	△8,684	△8,685
非支配株主への配当金の支払額	△998	△1,198
その他	—	△734
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,491	△13,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,661	1,274
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,726	△23,783
現金及び現金同等物の期首残高	161,855	169,581
現金及び現金同等物の期末残高	169,581	145,798

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している海外関係会社において、ASC第842号「リース」を当連結会計年度の期首より適用しております。これにより、借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することといたしました。

当該会計基準の適用に伴い、当連結会計年度の連結貸借対照表において、有形固定資産のその他が4,426百万円、流動負債のその他が631百万円、固定負債のその他が3,795百万円増加しております。なお、当連結会計年度の連結損益及び包括利益計算書に与える影響は軽微です。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、国内外において主に自動車照明器を生産、グローバルサプライヤーとして世界各国に製品を提供しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社の報告セグメントは生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」、「アジア」、「欧州」及び「その他」の6つを報告セグメントとしております。

また、各セグメントの中には自動車照明器のほか、鉄道車両用制御機器、航空機部品、鉄道車両シートを生産・販売しているセグメントもあります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産等の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産等の金額に関する情報

I 前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
売上高									
外部顧客への売上高	312,366	185,529	109,938	110,413	33,382	9,089	760,719	-	760,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,000	8	3,261	3,652	139	0	35,063	(35,063)	-
計	340,367	185,537	113,199	114,065	33,522	9,089	795,782	(35,063)	760,719
セグメント利益又は損失 (△)	30,713	286	13,597	9,988	△2,680	△75	51,830	1,604	53,434
セグメント資産	181,085	118,277	112,064	120,122	29,026	11,622	572,199	283,038	855,237
その他の項目									
減価償却費	15,515	7,755	4,039	6,057	2,126	260	35,755	56	35,811
減損損失	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	14,984	6,204	5,113	5,189	3,041	309	34,842	-	34,842

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益又は損失（営業利益）の調整額1,604百万円には、セグメント間取引消去6,826百万円及び配賦不能営業費用△5,222百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- (2)セグメント資産の調整額283,038百万円には、セグメント間取引消去△8,412百万円、親会社での余資運用資金（現金及び預金）203,659百万円、長期投資資金（投資有価証券等）81,941百万円、親会社本社建物等5,850百万円が含まれております。
- (3)減価償却費の調整額56百万円は、親会社本社における固定資産減価償却費であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
売上高									
外部顧客への売上高	321,074	250,365	93,031	145,662	41,576	13,009	864,719	—	864,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,484	66	2,496	3,680	61	—	29,789	(29,789)	—
計	344,559	250,431	95,527	149,342	41,638	13,009	894,508	(29,789)	864,719
セグメント利益又は損失 (△)	24,700	1,283	3,913	14,778	△115	1,012	45,573	1,273	46,847
セグメント資産	185,657	141,321	104,810	135,999	30,309	14,739	612,839	293,069	905,909
その他の項目									
減価償却費	17,339	9,614	4,591	6,924	2,462	311	41,244	79	41,324
減損損失	609	—	—	—	—	—	609	—	609
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	22,438	10,159	3,685	4,842	687	631	42,446	—	42,446

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益又は損失（営業利益）の調整額1,273百万円には、セグメント間取引消去8,065百万円及び配賦不能営業費用△6,792百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
  - (2)セグメント資産の調整額293,069百万円には、セグメント間取引消去△1,587百万円、親会社での余資運用資金（現金及び預金）184,757百万円、長期投資資金（投資有価証券等）103,796百万円、親会社本社建物等6,103百万円が含まれております。
  - (3)減価償却費の調整額79百万円は、親会社本社における固定資産減価償却費であります。
2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- (1)北米 …米国、メキシコ
  - (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
  - (3)欧州 …英国、チェコ
  - (4)その他…ブラジル
3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,838円24銭	1株当たり純資産額	1,955円44銭
1株当たり当期純利益金額	119円26銭	1株当たり当期純利益金額	92円26銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	119円23銭	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	92円24銭

1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
(1) 1株当たり当期純利益金額	119円26銭	92円26銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	38,340	29,660
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	38,340	29,660
普通株式の期中平均株式数(千株)	321,478	321,489
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	119円23銭	92円24銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	93	82
(うち新株予約権(千株))	93	82
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

(重要な後発事象)

当該事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	203,659	184,757
受取手形	480	33
電子記録債権	8,027	7,560
売掛金	42,708	51,431
製品	7,239	6,527
仕掛品	1,159	1,050
原材料及び貯蔵品	8,814	10,703
未収入金	6,427	7,641
関係会社短期貸付金	—	9,600
その他	830	94
貸倒引当金	△159	△168
流動資産合計	279,186	279,232
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,783	11,805
構築物（純額）	722	699
機械及び装置（純額）	5,067	5,997
車両運搬具（純額）	177	221
工具、器具及び備品（純額）	3,483	4,154
土地	7,314	9,509
建設仮勘定	2,344	404
有形固定資産合計	30,892	32,792
無形固定資産		
電話加入権	37	37
その他	1,693	1,291
無形固定資産合計	1,730	1,328
投資その他の資産		
投資有価証券	47,351	73,255
関係会社株式	91,224	87,497
関係会社出資金	21,118	21,118
関係会社長期貸付金	122	133
破産更生債権等	16	12
繰延税金資産	3,269	2,788
その他	510	711
貸倒引当金	△251	△265
投資その他の資産合計	163,360	185,251
固定資産合計	195,984	219,372
資産合計	475,170	498,605

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,042	60,529
電子記録債務	1,286	—
未払金	2,337	2,836
未払費用	5,544	7,295
未払法人税等	3,528	4,605
契約負債	69	75
賞与引当金	3,438	3,418
製品保証引当金	2,688	2,319
その他	462	1,520
流動負債合計	72,396	82,599
固定負債		
退職給付引当金	14,302	12,600
海外投資等損失引当金	3,250	1,462
製品保証引当金	4,688	3,616
環境対策引当金	10	—
その他	869	344
固定負債合計	23,119	18,023
負債合計	95,516	100,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金		
資本準備金	17,107	17,107
その他資本剰余金	211	232
資本剰余金合計	17,319	17,340
利益剰余金		
利益準備金	3,567	3,567
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	894	949
別途積立金	100,000	100,000
繰越利益剰余金	220,018	236,944
利益剰余金合計	324,480	341,461
自己株式	△49	△45
株主資本合計	356,020	373,028
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,434	24,783
評価・換算差額等合計	23,434	24,783
新株予約権	199	171
純資産合計	379,654	397,982
負債純資産合計	475,170	498,605

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	294,463	297,838
売上原価	255,217	261,621
売上総利益	39,246	36,216
販売費及び一般管理費		
販売費	9,817	10,110
一般管理費	11,667	13,747
販売費及び一般管理費合計	21,485	23,858
営業利益	17,760	12,358
営業外収益		
受取利息	110	135
有価証券利息	44	84
受取配当金	11,587	11,084
ロイヤルティー収入等	7,009	8,309
賃貸料	350	262
為替差益	990	—
雑収入	1,527	2,201
営業外収益合計	21,620	22,078
営業外費用		
為替差損	—	821
海外投資等損失引当金繰入額	563	—
雑損失	402	435
営業外費用合計	965	1,256
経常利益	38,416	33,180
特別利益		
固定資産売却益	8	11,964
投資有価証券売却益	1,067	—
その他	—	378
特別利益合計	1,075	12,343
特別損失		
固定資産除売却損	377	465
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	10	10,109
減損損失	—	609
災害損失	—	283
関係会社出資金評価損	5,215	—
独禁法関連損失	68	—
特別損失合計	5,671	11,467
税引前当期純利益	33,820	34,056
法人税、住民税及び事業税	6,646	7,414
法人税等調整額	3,920	980
法人税等合計	10,566	8,394
当期純利益	23,253	25,661